



✿ コロナ禍の中で知った幸せ ✿

理事長 前田 和世

青蘭会の構成は、熟年の方々から社会の第一線で活動なさっているお若い方々まで、年齢層が広いと思いますが、どの年代の方々もこのコロナ禍には大きな変化を痛感なさったと思います。

学校も昨年は一斉休校に踏み切り、その後はリモート授業で何とか乗り切りましたが、今年は五月まで時差登校を行って生徒の安全を図ると共に、朝のラッシュアワーの密を回避するという形で社会貢献をしました。

この未曾有のパンデミックの中で感じた事は、今まで普通に過ごしてきた日々が何と幸せな時間であったかという事です。好きな時に家族や友人とお食事を囲め、思い立った時に旅行に行ける、どこかおかしと感じたらすぐ病院に行ける、映画館、音楽会、美術館にも自由に行けるそうした時間、それらが出来なくなって初めてその価値を知ったのです。

コロナが何とか収束した暁には、こうした何気なく過ごしてきた日々の大切さを認識し、一日一日を大切に生きようと思っています。当たり前と思っていた事が当たり前ではなく、幸せな事なのだと思って生きる人生は、ぼーっと生きていた以前よりは、生きる喜びを感じられる人生になるのではと思います。そして、コロナ禍で失った時間は取り戻せませんが、そうした損失をもプラスに考えられる思考を持ち続けて行こうと思っています。

トンネルが明けるのももうすぐです。皆様もこれからのご自分の人生を、ご自分らしく、日々、明るく楽しく、有意義にお過ごしいただけたらと思います。



✿ 未来志向の機会に ✿

やすひろ
校長 青田 泰明

リモートでのライブ授業、オンラインでの集会や説明会、1人1台タブレットなど、このコロナ禍で、教育業界のデジタル化は大きく進みました。その中で、私たち青稜も、学校全体としてこれまでとは大きく異なる景色を作り上げることができたと自負しています。最近では、学校に対して自粛を求める風潮は影を潜め、対面授業の重要性に改めて光が当たっていますが、大切なことは、昨年必死に取り入れ続けたICT技術と、それに伴う教育スタイルの変容を、単なる一過性のものとするのではなく、更なる進化と深化を追求し、未来志向の教育に繋げていくことだと思っています。

皆様に誇って頂けるような母校にするため、今後とも精進して参ります。



✿ 苦渋の決断！ ✿

青蘭会会長 岡田 可愛

青蘭会会員の皆さま！お変わりなくお過ごしでしょうか？

今年の同窓会…

残念ながら中止する事に決定いたしました。

人類が経験した事のないウイルスとの戦いに疲れ果て！

昨年は私達の同窓会も中止という残念な結果になりました！

今年はワクチンの普及が進み安全度も増してきておりますが、まだまだ国民全員という訳にはいかず、ワクチン接種したとしても、マスクを外すわけにはいかない！

又オリンピックもあり、外国からどんな新しい恐ろしいウイルスが入ってくるかも知れず！そんな不安が一杯の状況で同窓会を開く事ができるのか!?役員は元より校長先生や現役の先生方にも貴重なご意見をいただき相談に相談を重ね一つの結果を出しました……それは中止という苦渋の決断です。

本当に悔しく残念な思いでいっぱいです…。楽しみになさっていた皆様もきっと同じ思いだと思います。

残念です。

でも我が青蘭会は、こんな事ではめげません！2022年の同窓会は全員が集まれる華やかな！元気な！同窓会が開催できると信じております。



総会の中止に関するお知らせ

協議の結果、誠に残念ではございますが、**第83回青蘭会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止することとなりました。**楽しみにしていただいた皆様には大変申し訳ございませんが、次回開催まで健康に留意してご自愛くださいませ。

青蘭会役員一同

コロナ禍でも 総会を開催すべく検討中

コロナ禍が続いているなか、今年も新幹事の皆さんが来てくれました。どのような形式で開催するか会議中。



4回目の緊急事態宣言発出を受けて今年も総会が中止に。新聞に載せる文章やデザインを考えているところ。

残念ながら二年続けて総会が中止となってしまいましたが、来年こそはこの二年の空白を埋められるような会を開催すべく、新しい幹事の皆さんとともに計画していきたいと思っております。皆様もそれまでお元気で！！



「my teacher」

元体育教諭 根神 政勝



2016.09.25

青蘭会だよりに「my teacher」の題で、何かしら書いてほしいと原稿依頼が来た。迷ったが筆を執ることにした。

青蘭学院高等学校、青稜中学校・高等学校で40年余り勤めた。教師は成りたくて成った職業だったが、定年を終えた心境は、淋しさだけが募り、やり遂げた達成感や片隅に追いやられた。小さな田んぼの稲刈りを終えた程度の感慨しかなかった。

書くことを迷った理由は、生徒と接するあらゆる場面での指導力不足を感じたからである。目前を過ぎて行った生徒達に申し訳ないということ気持ちは今も消えない。

さて、思い出話をしよう。強く残るのは「ハケ岳自然教室」である。ロングハイキング・飯盒すいさん・農業体験・アイスクリーム作り・牛の乳しぼり・スキー教室・球技大会・天狗山・飯盛山登山・寸劇発表会等々で、野辺山の際立つ自然の中での活動は貴重な体験になったのではないかと。

自然教室では、ハイキング時に短歌や俳句・川柳を作ってもらった。

一句紹介したい。

「友達と足跡つける夏の道」

肩を寄せ合いおしゃべりしながら目的地を目指した生徒達は、今ごろ人生のどの辺りを歩いているのだろうか、筆を走らせながら、懐かしさと野辺山の山なみが同時に浮かんで来た。

話を交える。昨今の私は、好きな時に好きなことをやる（ヨガ・書道・読書・還暦野球・ゴルフ・庭いじり）生活を楽しんでいる。こんな私も、来年は古希を迎える。ポーとしている暇はない。

ふり返る 事ばかりなる 学び舎は 今日でも歓喜の声あふれたる

巣立っていった同窓生に幸多かれと願う次第である。

My Teacher

「定年を迎えて」

芸術教科主任/教頭補佐 市川 豊



自身の近況としては、昨年度末で定年退職を迎え、本年度は再雇用という形で授業、部活動の指導、そして中学教頭の業務の引継ぎにあたっています。

思い返すと昭和58年に青蘭学院芸術科非常勤講師として採用となり、平成元年からは専任教諭としてクラスも受持ち、諸先輩方、同僚、そして生徒から多くのことを学んできました。

平成27年からは教頭として、それまで学んできたことを、少しでも学校や生徒に還元したいという思いで、校務、生徒指導にあたってきましたが、それも十分に果たせず、文字通り「あつという間」に定年を迎えてしまいました。

こうして38年間を振り返ると、何とも無力感に襲われますが、それでも、今の私があるのは、前述のとおり、諸先輩方、

同僚、そして同窓生の皆さんが、現役生徒として、また卒業生として、共に歩んで下さったおかげです。

今、私たちの目前には多くの困難が立ちまわっていますが、共に歩む青蘭会の存在が、皆さんの後に続く後輩たち、そして我々教職員にも、困難を乗り越える勇気を下さっています。同窓生の皆様、そして青稜中学校・高等学校に集う私たちが、「相互扶助の精神」をもって、力強く歩み続けることを願ってやみません。

夢に向かって

「充実した大学生活」

聖心女子大学 3年 太田 直実

大学に入ってから早くも3年生になってしまいましたが、わくわく毎日です。

コロナ禍で毎日通えませんが、週3回ほど、対面授業を受けています。その対面授業のなんと楽しさや...! 歴史の大好きな同級生、大学院生と、熱意いっぱい議論しています。それぞれ興味をもっている内容に引きこまれ、負けられない! と闘志を燃やしています。

私は日本近現代史を専攻しています。また、大学院に行ってみたく、どんな雰囲気なんだろうと興味があるので、大学院の授業(日近現、東洋近代史研究)も受けています。少人数なので、沢山発言できたり、興味をもったことを自由に発表できるので、私にとって歴史を研究することに真剣に向き合える毎日になっています。

また、博物館に足を運ぶことが大好きです。博物館での仕事を知らなかったのが、学芸員の資格を取得途中です。生涯教育や展示の仕方、保存の仕方など興味が尽きることはありません。来年は実習もあるので精一杯頑張ります。

小学生の時から続けているピアノですが、コロナで発表会が延期になっていますが、どんどん新しい曲を練習しています。

コロナが終息したら、同窓会で皆様に会えるのを楽しみにしております。◎



青稜中学校

「同窓会の皆様へ」

新教頭の紹介

中学校教頭 佐々木 浩子 (旧姓 鶴野)

今年度より、中学校教頭を拝命しました佐々木浩子です。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。私は大学を卒業と同時に青蘭学院に就職し、一年目から高校1年生の担任を持たせていただきました。まだ女子高の時代で、担任のクラスは確か407でした。よく失敗をしまして、当時の教頭の鈴木美代先生がそんな私を見て失笑されていた姿が、今も懐かしく思い出されます。

青稜祭や合唱コンクールなどの学校行事は、嫌いな方では無かったので、生徒の皆さんの自主性に任せるべきところを、ついつい口出しをして、一緒になって張り切りすぎてしまうことが多かったように思います。今更ではありませんが、この場をお借りしまして、心からお詫び申し上げます。

そんな担任を、青稜の生徒の皆さんは、いつも暖かく受け止め、優しく、思いやりのある対応を頂きました。それは、今も変わらない青稜のカラーなのだと感じています。皆様、ありがとうございます。

今、コロナ禍により、様々な学校行事が縮小や中止を余儀なくされ、生徒の皆さんが、二度と戻らない学生時代の楽しい思い出を残せないことに非常に胸が痛みます。

新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息と、同窓会の皆様のご健康をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



輝いています

「ダンスとともに」

西澤 さおりさん (旧姓 伊藤)

今回は西澤 沙織 (旧伊藤・H7年3月卒業) さんにインタビューをしてきました。在学中バトン部 (現ダンス部) に所属をしていて、現在もダンスやヨガの先生をされている方です。

工藤: 高校3年生の時に体育祭の時にダンスをした時に、一番前で踊っていて、在学中から体が柔らかかったのを覚えています。ダンスを今でも頑張っていますが、どんなことをしていますか?

西澤: 現在は術スクエアのキッズダンススクールのバトンやチアの育成・大会クラスの小中学校の担当をしていて、在学中にやっていたバトンを子供たちに教えていて、子供たちも喜んでやっています。部活はきつかったけどいい宝物と糧になったと思っています。

工藤: 他にはどんなことをしているのですか?

西澤: ジョイフィット川崎八丁 (カワサキハッチョウナワテ) 店とカルド女性専用ホットスタジオでヨガのインストラクターと不定期開催ですが、月1回武蔵小杉でテーマパークダンスをするワークショップをしています。

工藤: テーマパークって例えばどんなものをやっていますか?

西澤: テーマパークダンサー出演の経験があるので、参加者の方やショーパレードに憧れている方などにダンサーになりきって楽しく踊ってもらいたいという思いから開催しています。

工藤: 小さい時から踊っていたの?

西澤: 音楽とか好きで演劇や合唱を小中学生の頃はやっていて、小学校の時に見たミュージカルに憧れていて、ミュージカルをするにはダンスも必要だとわかって、高校からダンスを始めました。

工藤: えっ、そうだったの?

西澤: そう、高校卒業してから昭和音楽芸術学院のミュージカル科にいて、卒業してすぐにサンリオピューロランドパレードダンサーのオーディションに合格し2年務めていました。その後ミュージカルの舞台に立った時のスタッフの方に勧められ、東京ディズニーランドのカウントダウンパレードに2回、出演させていただきました。

工藤: 高校で初めてと聞いていたけど、すごく体が柔らかかったよね。

西澤: 体は固いほうで、もともとミュージカルが好きで、「サウンドオブミュージック」とか昔のミュージカルが好きで、好きこそもの上手なれではないけど高校でダンスを始めるようになって、でも、3歳とか4歳でバレエをやっていた人には勝てなくて、悔しい思いをしたけど、ダンス以外に何ができたかって言われたときにバトンをやっていたというのは、強味になっているかな。

工藤: 昔、舞台袖でバトンを落としたりどうしようって言う時に大丈夫だよって私が言って、成功するか心配していたんだけど、バトンを落とさずに踊れた時のこと覚えている。

西澤: そう、メンタル弱いなよね。だけど、バトンやダンスをしていたから今があると思っています。

工藤: 今日は、ありがとうございました。これからの活躍を楽しみにしていますね。

西澤: ありがとうございます。



同窓会・クラス会・発表会 記念写真 出張撮影

河崎写真館

品川区小山5-15-11 TEL 03-3783-2345

青稜中学・高等学校指定店

足のトラブルでお困りの方 なんでもご相談下さい

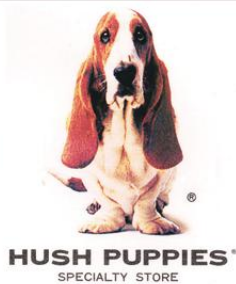
シューフィッターのいる店

ハッシュパピーズ大井町店 (コンドル靴店)

東急大井町線大井町駅徒歩3分

TEL (03) 3778-2492

品川区大井町1丁目1-16



文具・事務用品専門店

株式会社 セリザワ

印鑑 (実印・銀行印・会社印) 特別価格にて豊富に展示しています

オフィスファニチャー・カラー用紙・OA用紙

高級万年筆・ボールペン・シャープペンシル

事務器各種 (デブラ・シュレッダー・手提金庫)

TEL (03) 5751-3658 品川区二葉1-18-14

SDGs

(持続可能な開発目標)

ふたばさんの 自販機レポート



ふたばさん

なぜ、アイスとペットボトルの自動販売機 アイスのスティックをリサイクルしているのですか。

青陵中学校・高等学校では2020年から始まったゼミ活動で「持続可能な開発目標(SDGs)」をテーマとするものがあります。アイスの自販機やリサイクルはそのSDGsの一環として行われたものです。また、授業やゼミ以外でも、「さりげなく」SDGsに触れる環境づくりが繰り返されています。

具体的に、リサイクルされたものはどのように使われていますか？

アイスのスティックや飲み終わったペットボトルは専用のボックスで回収しリサイクルされ、リサイクル品から箸を作り卒業生に贈られました。生徒たちは日常生活においても、絶えず持続可能な社会貢献について考えていきます。

※SDGsとは
2001年の「ミレニアム開発目標」の後継として、2015年9月国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」。2030年までに持続可能でより良い世界の実現を目指し、17のゴール・169のターゲットを掲げて、日本を含む全世界が国をあげて推進する活動です。

OBバンド YouTubeチャンネル開設!

青陵OBバンドは、この度YouTubeチャンネルを開設しました！コンサートが開催できずにいるなか、「少しでも音楽を届けたい」そんな気持ちを込めて、リモート演奏に挑戦しました。お楽しみいただけたら嬉しいです！YouTubeで「青陵 OB」と検索しても出てきます。また安心してコンサートが開催できる日が来ることを祈っています。音楽で元気になろう!!

第34回定期演奏会

日時 **2022年3月16日(水)**

場所 カルツかわさき 神奈川県川崎市川崎区 富士見 1-1-4

詳細はホームページを見てください

青陵祭

今年度の文化祭は縮小実施致します。校内での食品の販売は予定しておりません。最新の情報はHPで!

私達の伝言板

青蘭会より

- 各種変更届と同窓会出席のハガキは必ず本人が書いて、投函して下さい。
- 友人にお願いするのはトラブルの元になりますのでご遠慮下さい。
- 各種変更届には生年月日の記入を必ずお願いします。(同姓同名の方がいらっしゃいます)
- 住所変更届に氏名、新住所を書き忘れる方がいらっしゃいます。ハガキをポストに投函される前に、もう一度ご確認下さい。

正門を守って15年

警備・警護 / 危機管理コンサルティング / 防犯・防災等各種セミナーのご相談まで

S&T OUTCOMES

株式会社 S&T OUTCOMES

〒171-0044 豊島区千早1-11-12
Tel and Fax : 03-5964-5210
Mail : info-Tokyo@snto.jp

JTB JTBは、人と人との新しい出会い、交流を応援します。

感動のそばに、いつも。

修学旅行・ホームステイ・留学
会議・保険・進路学習サポートなど

お申込みはお気軽に...

(株)JTB川崎支店

〒210-0007 神奈川県川崎市川崎区駅前本町 10-5 クリエ川崎7階
TEL : 044-233-4561 FAX : 044-211-9765
営業時間：月～金曜 / 9:30～17:30
(土・日・祝日・振替及び12/30～1/3休業)

お買い物は 渋谷・東急本店へ

hug everyone.

TOKYU

〒150-8019 東京都渋谷区道玄坂 2-24-1
TEL.03-3477-3111 (本店代表)
www.tokyu-dept.co.jp
※詳細はHPを御覧下さい。



青蘭会 新会員二七三名

※印は青蘭会幹事

Table listing members of the 2021 Shinkaijin (New Members) across age groups from 6-year-olds to 10-year-olds. Each entry includes the member's name, their parent/guardian's name, and their school. A total of 273 members are listed.

青稜2022年度生徒募集要項

※変更が生じる場合がございます。詳しくは学校ホームページをご確認ください。→

Recruitment information for 2022. Includes sections for Middle School (中学校), High School (高等学校), and Overseas Returnees (海外帰国生). Details include application methods, dates, and contact information for various schools.

Table listing the number of students who passed the entrance exam for various universities in Heisei 33 (March 31, 2021). The table lists university names and their corresponding student counts.

編集後記 (Editorial Afterword) by Masahiro Tanaka. Reflects on the year's activities and expresses gratitude to the staff and members.

退職の先生方 (Retiring Teachers). A message from the staff to the retiring teachers, wishing them well in their future endeavors.

Advertisement for Power Planner Co., Ltd. featuring 'Original' memo pads and other stationery items.

Advertisement for Salone Avorio, a cafe and restaurant, highlighting its atmosphere and menu.

Advertisement for Joy Spot KURA, a restaurant offering a variety of dishes and a comfortable dining environment.